２月の中小企業月次景況調査

〔令和７年２月末現在〕

全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

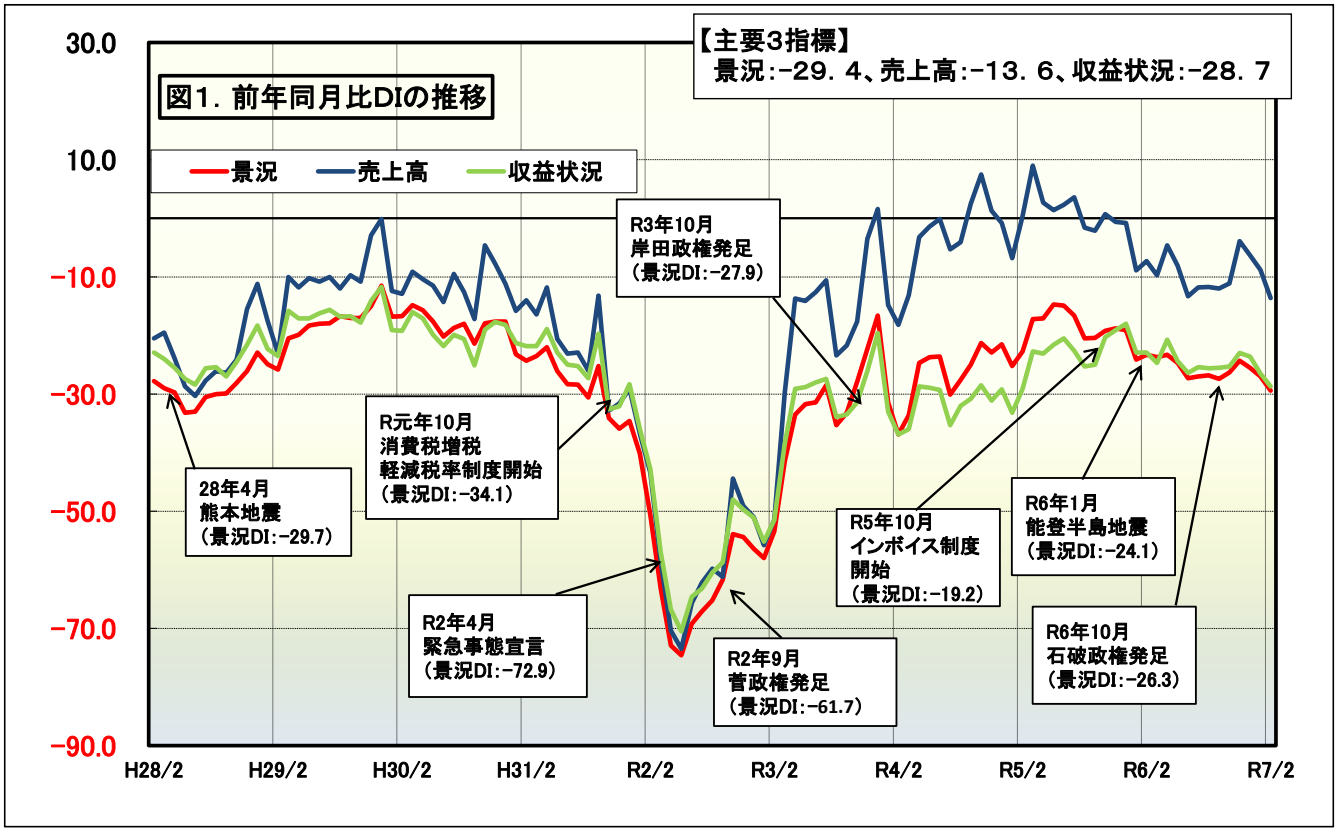
令 和 ７ 年 ３ 月 ２ ５ 日 発 表

◎２月の景況ＤＩは前月に続き、製造業・非製造業ともに低下。

○原材料、燃料、人件費等のコストの上昇に価格転嫁が追いついていない状況に加え、物価高の影響で個人消費も低迷していることから、製造業・非製造業ともに前月に続き景況感が低下した。

○引き続き、人手不足・人材確保の問題が、製造業・非製造業を問わず収益力の足かせとなっている。

○また、最低賃金の引き上げも相まって、賃上げの原資確保に苦慮する事業者からは、経営に与える影響を懸念する声が多く寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約２，５００名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

（本発表資料のお問い合わせ先）
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
ＴＥＬ　０３－３５２３－４９０２
https://www.chuokai.or.jp

２月の調査結果のＤＩ概況

【指標ＤＩの動向とポイント】

1. ２月のＤＩは、全ての指標において前月比低下。主要３指標は、景況が２．４ポイント低下、売上高が４．８ポイント低下、収益状況は２．２ポイント低下した。
2. 主要３指標以外では、設備操業度のＤＩが２．１ポイント低下した。
3. 原材料、燃料、人件費等のコストの上昇に価格転嫁が追いついていない状況に加え、物価高の影響で個人消費も低迷していることから、製造業・非製造業ともに前月に続き景況感が低下した。

全指標の前年同月比ＤＩの推移（直近１年間）

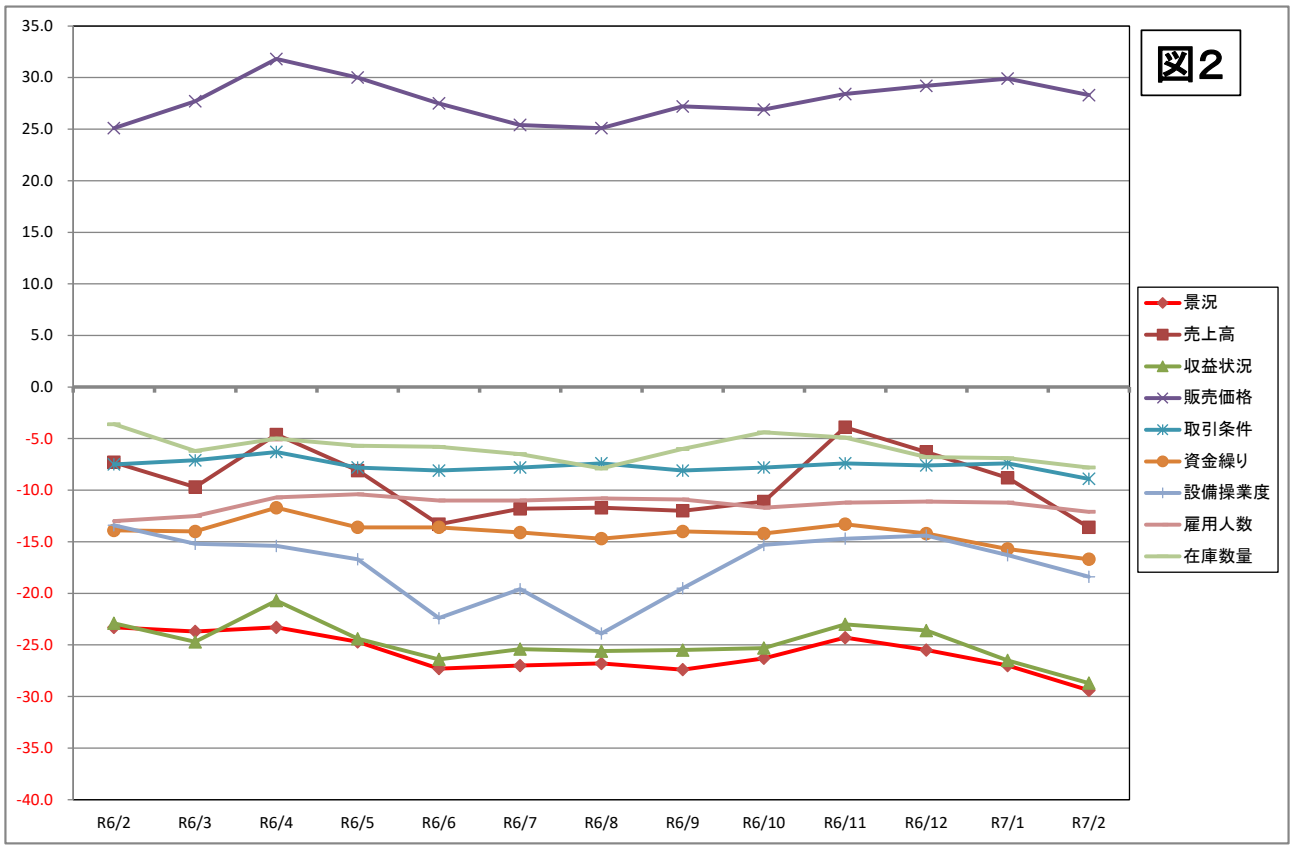


表１	R6 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	前月比
景　況	−23.3	−23.7	−23.3	−24.7	−27.3	−27.0	−26.8	−27.4	−26.3	−24.3	−25.5	−27.0	−29.4	−2.4
売 上 高	−7.3	−9.7	−4.6	−8.1	−13.3	−11.8	−11.7	−12.0	−11.1	−3.9	−6.3	−8.8	−13.6	−4.8
収益状況	−22.9	−24.7	−20.7	−24.4	−26.4	−25.4	−25.6	−25.5	−25.3	−23.0	−23.6	−26.5	−28.7	−2.2
販売価格	25.1	27.7	31.8	30.0	27.5	25.4	25.1	27.2	26.9	28.4	29.2	29.9	28.3	−1.6
取引条件	−7.5	−7.1	−6.3	−7.8	−8.1	−7.8	−7.4	−8.1	−7.8	−7.4	−7.6	−7.4	−8.9	−1.5
資金繰り	−13.9	−14.0	−11.7	−13.6	−13.6	−14.1	−14.7	−14.0	−14.2	−13.3	−14.2	−15.7	−16.7	−1.0
設備操業度	−13.4	−15.2	−15.4	−16.7	−22.4	−19.6	−23.9	−19.5	−15.3	−14.7	−14.4	−16.3	−18.4	−2.1
雇用人員	−13.0	−12.5	−10.7	−10.4	−11.0	−11.0	−10.8	−10.9	−11.7	−11.2	−11.1	−11.2	−12.1	−0.9
在庫数量	−3.6	−6.2	−5.0	−5.7	−5.8	−6.5	−7.9	−6.0	−4.4	−4.9	−6.8	−6.9	−7.8	−0.9

【情報連絡員報告から総括する景況調査のＰＯＩＮＴ】

1. 原材料価格、エネルギー価格の高騰に加え、人件費の上昇による収益低迷に苦慮しているコメントが、引き続き多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、依然として全ての業種から報告されている。
3. また、賃上げ原資の確保に苦慮する事業者からも、引き続き多くのコメントが寄せられている。

《主な報告内容》

◇原材料価格、エネルギー価格高騰、人件費上昇に対する価格転嫁への対応等

・出荷量は醤油が前年同月比 6.6%減、みそが 8.0%増。醤油の不振が続いている。原材料価格等の高騰が続く中、先日実施した価格転嫁の実態調査の結果、コスト上昇分を販売価格に転嫁できている割合が５割未満の組合員が、全体の 57%を占ており、業界として価格転嫁対策に取り組む必要がある。（福井県/醤油・味噌製造業）

・昨年度は物価の上昇に伴うコスト増を一定価格に転換することができたところもあったが、物価高騰が持続することで、消費者の購買意欲も低下し、もはや価格転嫁が難しいとの声が多く聞かれる。（京都府/染色整理業）

・仕入価格上昇と人件費高騰によって価格転嫁が必要であるが、競合大型店との価格競争のため価格転嫁出来にくくなっている。また、金利の上昇で金融機関の対応に厳しさを感じている。（熊本県/各種商品小売業）

◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

・乗務員の新規応募者が前年より増加しているものの、高齢等の理由により１年間で３０名が離職しており、乗務員が十分に確保できていない事業所では稼働率が悪くなり、営業収入に影響している。（秋田県/タクシー）

・業界全体としては資材の高騰、労務単価の高騰の影響もあり、大型案件や新築は縮小傾向、代わりに修繕や増改築等の業務が多少増加傾向である。３月に建物の完成工期を迎える現場が多く、非常に多忙な月ではあるが、人材不足により対応できない場合が出始めている。人材不足の影響がかなり出始めており、依頼に対応できない仕事が対応できるところへ回っている状況である。技術者が一通り仕事が出来るまでに、長い経験年数、実務経験（資格取得に必要な条件）が必要なため、採用できたとしても対応できない状況はしばらく続くと予想される。（福島県/電気通信工事業）

・公共工事が堅調であり、前年同月と比べ売上は５％増加した。警備員の高齢化による人手不足が解消されず、仕事はあっても受注ができない状況であり、特に夜間工事の警備の人手不足が深刻である。（山梨県/警備業）

・材料等の値上がりが止まらず、見積時（入札時）と工事時の単価に相違があり、単価の上昇のため利益薄になっている。職人の高齢化のため、若い人材を育成しなければならないが、会社自体に余力がないため育成が出来ていない。外国人労働者も採用しているが、専門的な部分は難しいことがある。（岐阜県/管設備工事業）

◇賃上げ原資の確保に苦慮する事業者の声

・売上は足踏み状態でいるものの、物価上昇も著しいため利益を維持するのが難しい。中長期的に賃上げを考えているが、実情は実施困難で望ましくない現状である。（宮城県/廃棄物回収業）

・原材料、人件費の高騰で、価格に転嫁できていない。収益が減少して、人も集まらない。時給アップ、また、世の中の賃上げに中小企業は原資がない。応援をお願いしたい。（神奈川県/商店街）

※　後述の「Ｐｉｃｋ　ｕｐ！」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

１．景　況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 27.0	▲ 29.4	▲ 2.4	悪化	↘
製造業	▲ 33.2	▲ 35.0	▲ 1.8	悪化	↘
非製造業	▲ 22.3	▲ 25.3	▲ 3.0	悪化	↘

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器
	5～10ポイント	印刷、その他の製造業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし
	5～10ポイント	木材・木製品、紙・紙加工品、窯業・土石製品、商店街、サービス業

表２．業種別【景　況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	前月比
全体	-23.3	-23.7	-23.3	-24.7	-27.3	-27.0	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-2.4
製造業	-30.4	-32.0	-33.7	-32.4	-35.2	-35.7	-37.6	-35.9	-33.7	-32.3	-31.5	-33.2	-35.0	-1.8
食料品	-17.1	-16.6	-13.4	-19.3	-21.6	-27.2	-22.3	-27.5	-25.9	-25.0	-18.6	-27.8	-30.2	-2.4
繊維工業	-33.6	-30.6	-39.1	-41.4	-41.8	-43.2	-45.9	-49.0	-45.5	-43.5	-39.6	-40.0	-40.9	-0.9
木材・木製品	-50.9	-48.2	-53.6	-45.1	-49.5	-45.6	-54.9	-48.7	-46.8	-46.0	-39.2	-37.8	-46.1	-8.3
紙・紙加工品	-41.6	-54.1	-32.0	-36.0	-48.0	-28.0	-44.0	-54.1	-50.0	-40.0	-13.1	-28.0	-37.5	-9.5
印刷	-37.9	-31.6	-50.0	-39.3	-36.2	-47.3	-53.5	-47.4	-41.0	-47.3	-39.0	-50.0	-42.4	7.6
化学・ゴム	-27.6	-27.6	-21.2	-32.1	-34.6	-25.0	-28.6	-21.5	-28.5	-14.3	-21.5	-18.5	-22.2	-3.7
窯業・土石製品	-35.6	-39.7	-32.0	-35.6	-41.3	-41.9	-39.1	-35.8	-39.8	-35.3	-36.9	-34.8	-42.5	-7.7
鉄鋼・金属	-38.1	-41.7	-50.0	-38.6	-39.8	-40.9	-44.2	-38.2	-30.1	-27.5	-41.6	-34.1	-36.1	-2.0
一般機器	-18.0	-26.7	-25.3	-24.7	-37.8	-35.3	-38.5	-33.3	-31.1	-30.1	-31.7	-30.4	-28.9	1.5
電気機器	-29.6	-32.2	-44.9	-35.7	-17.9	-10.7	-17.8	-3.7	-3.7	-19.2	-21.4	-25.0	-14.3	10.7
輸送機器	-9.1	-16.3	-9.6	-6.7	-8.9	-15.5	-15.9	-16.3	-13.6	-9.3	-16.3	-20.4	-16.7	3.7
その他の製造業	-28.0	-30.0	-38.0	-38.8	-34.0	-28.6	-29.7	-30.6	-28.6	-30.7	-28.6	-35.4	-29.1	6.3
非製造業	-18.1	-17.6	-15.4	-18.7	-21.3	-20.3	-18.6	-20.9	-20.5	-18.3	-20.9	-22.3	-25.3	-3.0
卸売業	-17.2	-15.5	-14.5	-18.2	-22.3	-22.8	-22.8	-22.2	-25.4	-18.4	-18.4	-22.1	-20.7	1.4
小売業	-26.0	-27.5	-27.9	-30.7	-32.2	-28.9	-25.2	-29.3	-32.0	-30.3	-32.9	-36.7	-36.1	0.6
商店街	-19.3	-18.7	-17.7	-17.4	-21.9	-23.3	-24.7	-28.4	-23.0	-27.1	-24.7	-27.0	-33.1	-6.1
サービス業	-2.5	-0.3	5.0	2.2	-4.0	-6.0	-2.9	-5.8	-5.4	-1.1	-8.0	-4.7	-13.8	-9.1
建設業	-23.4	-22.7	-19.4	-22.9	-24.3	-20.4	-19.7	-20.1	-21.1	-20.6	-22.2	-20.9	-24.1	-3.2
運輸業	-23.8	-24.3	-22.6	-29.1	-27.7	-25.0	-23.4	-27.9	-18.8	-19.7	-18.7	-27.6	-29.9	-2.3
その他の非製造業	-13.3	-10.3	-6.6	-13.4	-6.7	-9.7	-6.4	3.3	0.0	16.2	-9.6	0.0	3.2	3.2

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「木材・木製品」：物価高の影響により住宅需要や家具といった耐久消費財の消費が落ち込んでいることから、景況ＤＩは▲46.1と、前月比8.3ポイント低下。

「サービス業」：物価高を背景とした消費の落ち込みに加え、光熱費や人件費といった営業コストの増加により、景況ＤＩは▲13.1と、前月比9.1ポイント低下。

２．売 上 高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.8	▲ 13.6	▲ 4.8	悪化	↘
製造業	▲ 16.2	▲ 20.1	▲ 3.9	悪化	↘
非製造業	▲ 3.2	▲ 8.8	▲ 5.6	悪化	↘

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	印刷、電気機器
	5～10ポイント	建設業、その他の非製造業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	木材・木製品、紙・紙加工品、窯業・土石製品、その他の製造業、小売業、商店街
	5～10ポイント	サービス業

表３． 業種別【売上高】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	前月比
全体	-7.3	-9.7	-4.6	-8.1	-13.3	-11.8	-11.7	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-4.8
製造業	-13.7	-18.4	-14.6	-15.5	-23.6	-19.2	-24.2	-21.8	-16.0	-12.7	-15.0	-16.2	-20.1	-3.9
食料品	12.1	12.6	8.3	8.1	-3.6	-3.7	-4.6	-12.5	-9.8	5.5	3.1	-8.1	-12.6	-4.5
繊維工業	-13.6	-14.4	-13.6	-24.3	-22.7	-26.6	-26.1	-26.8	-24.6	-19.5	-18.0	-22.7	-20.0	2.7
木材・木製品	-39.3	-34.8	-39.3	-40.7	-39.7	-21.9	-41.6	-31.8	-21.1	-31.0	-25.0	-21.0	-32.2	-11.2
紙・紙加工品	-25.0	-37.5	8.0	-24.0	-8.0	-8.0	-16.0	-20.9	-16.7	4.0	4.3	12.0	-33.3	-45.3
印刷	-10.3	-28.0	-30.4	-14.2	-27.6	-29.8	-32.8	-32.2	-21.4	-26.3	-18.7	-36.2	-13.5	22.7
化学・ゴム	-24.2	-17.3	-3.0	0.0	-11.5	-25.0	-21.4	-25.0	-17.8	-14.3	-21.4	-11.1	-14.8	-3.7
窯業・土石製品	-25.0	-33.6	-8.6	-16.3	-32.7	-24.5	-35.3	-30.7	-24.1	-19.1	-18.8	-14.5	-31.4	-16.9
鉄鋼・金属	-24.7	-44.7	-40.9	-23.5	-29.4	-28.1	-35.1	-25.2	-9.0	-10.7	-19.7	-19.0	-18.7	0.3
一般機器	-13.0	-16.9	-15.1	-15.9	-30.0	-18.6	-22.1	-18.6	-17.5	-12.7	-20.2	-26.4	-23.1	3.3
電気機器	-14.8	-14.3	-24.2	-39.3	-39.3	-10.7	-17.9	18.5	14.8	-11.6	-21.5	-7.1	3.5	10.6
輸送機器	-6.8	4.7	11.9	-2.2	-2.2	-6.7	-13.6	-13.9	-6.8	4.6	-23.2	-2.2	2.4	4.6
その他の製造業	-10.0	-24.0	-24.0	-26.5	-38.0	-30.6	-21.2	-24.5	-22.4	-28.5	-28.6	-25.0	-35.4	-10.4
非製造業	-2.6	-3.1	2.9	-2.4	-5.4	-6.1	-2.3	-4.6	-7.4	2.7	0.2	-3.2	-8.8	-5.6
卸売業	7.4	1.0	9.0	-0.5	-11.4	-4.1	6.0	-10.9	-10.9	3.4	6.9	6.6	2.0	-4.6
小売業	-12.3	-10.9	-7.1	-9.6	-10.4	-17.8	-6.9	-12.4	-26.5	-0.9	-5.7	-5.7	-17.0	-11.3
商店街	5.0	-5.6	8.2	-5.6	-5.0	-14.9	-12.7	-8.1	-7.7	-5.6	-3.7	-10.4	-24.0	-13.6
サービス業	13.7	11.8	16.5	13.0	5.4	8.9	6.5	13.9	11.7	16.4	9.5	9.1	0.0	-9.1
建設業	-18.8	-11.3	-10.5	-12.5	-10.9	-5.7	-6.4	-6.0	-12.0	-8.6	-13.6	-19.5	-12.0	7.5
運輸業	-8.5	-3.1	3.9	-0.7	-2.3	-3.1	-7.0	-9.3	5.4	7.9	11.7	-2.4	-6.3	-3.9
その他の非製造業	-6.6	-3.4	13.3	10.0	13.3	-3.3	16.2	0.0	19.4	19.4	12.9	12.5	19.4	6.9

Ｐｉｃｋ ｕｐ！

「紙・加工品」：原材料メーカーからの値上げにより販売価格が上昇した影響で販売が伸び悩んでいることから、売上高ＤＩは▲33.3と、前月比45.3ポイント低下。

「商店街」：寒波や日本海側の大雪の影響で人出が少なかったことに加え、消費者の節約志向の高まりにより、売上高ＤＩは▲24.0と、前月比13.6ポイント低下。

３．収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 26.5	▲ 28.7	▲ 2.2	悪化	↘
製造業	▲ 29.8	▲ 31.8	▲ 2.0	悪化	↘
非製造業	▲ 24.1	▲ 26.5	▲ 2.4	悪化	↘

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	輸送機器
	5～10ポイント	印刷、一般機器、電気機器
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、紙・紙加工品、商店街、サービス業

表４．業種別【収益状況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	前月比
全体	-22.9	-24.7	-20.7	-24.4	-26.4	-25.4	-25.6	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-2.2
製造業	-28.9	-31.3	-29.3	-29.6	-31.5	-32.0	-32.2	-32.1	-29.6	-28.5	-26.9	-29.8	-31.8	-2.0
食料品	-13.1	-16.2	-13.4	-13.7	-19.1	-24.1	-19.3	-30.0	-29.1	-24.0	-20.7	-29.8	-38.7	-8.9
繊維工業	-30.9	-33.3	-30.9	-33.3	-32.7	-38.5	-44.2	-41.7	-37.2	-41.7	-35.1	-32.8	-37.2	-4.4
木材・木製品	-41.9	-41.0	-42.8	-43.4	-43.2	-42.1	-46.0	-36.3	-36.7	-31.0	-32.2	-35.0	-40.0	-5.0
紙・紙加工品	-41.7	-25.0	-4.0	-20.0	-28.0	-16.0	-16.0	-29.1	-20.8	-20.0	-17.4	-20.0	-25.0	-5.0
印刷	-36.2	-35.1	-46.4	-39.3	-48.2	-43.8	-46.6	-44.1	-41.0	-45.6	-37.3	-41.4	-33.9	7.5
化学・ゴム	-27.6	-24.1	-30.3	-25.0	-23.1	-25.0	-25.0	-35.7	-32.1	-14.3	-14.3	-11.1	-14.8	-3.7
窯業・土石製品	-34.8	-35.1	-25.8	-34.1	-32.7	-36.6	-34.6	-31.4	-30.8	-26.4	-22.6	-26.9	-30.6	-3.7
鉄鋼・金属	-38.0	-44.7	-40.9	-32.6	-33.8	-34.1	-32.1	-34.4	-26.3	-30.5	-27.3	-27.2	-28.6	-1.4
一般機器	-20.0	-30.6	-31.3	-28.8	-34.9	-32.4	-27.9	-24.5	-26.2	-27.2	-30.8	-33.3	-27.9	5.4
電気機器	-22.2	-25.0	-41.4	-39.3	-21.4	-3.5	-14.3	11.1	3.7	-3.8	-28.6	-17.8	-10.7	7.1
輸送機器	-25.0	-30.3	-14.3	-24.4	-17.8	-15.6	-29.6	-23.3	-20.5	-14.0	-18.6	-20.5	-9.5	11.0
その他の製造業	-30.0	-28.0	-30.0	-30.6	-40.0	-34.7	-38.3	-36.7	-26.6	-32.7	-28.6	-35.4	-33.3	2.1
非製造業	-18.4	-19.8	-14.2	-20.5	-22.6	-20.5	-20.5	-20.7	-22.2	-18.9	-21.0	-24.1	-26.5	-2.4
卸売業	-13.3	-17.1	-15.5	-21.7	-23.3	-17.7	-19.3	-24.6	-23.3	-18.0	-14.3	-24.6	-23.3	1.3
小売業	-28.5	-29.7	-27.3	-31.1	-32.5	-30.9	-28.6	-29.7	-35.8	-32.2	-33.8	-33.1	-36.4	-3.3
商店街	-18.1	-21.8	-14.5	-21.7	-21.2	-29.0	-26.6	-29.6	-28.2	-25.9	-22.1	-28.2	-35.6	-7.4
サービス業	-7.4	-6.9	2.8	-9.2	-13.0	-8.5	-11.9	-5.8	-8.1	-7.5	-11.0	-11.2	-16.7	-5.5
建設業	-22.6	-23.6	-17.7	-22.1	-22.2	-22.6	-22.3	-18.9	-23.1	-21.5	-24.7	-22.5	-24.2	-1.7
運輸業	-20.0	-19.6	-10.9	-16.0	-25.4	-13.3	-15.6	-22.5	-16.4	-9.5	-18.0	-32.3	-28.4	3.9
その他の非製造業	-13.3	-13.8	-10.0	-3.3	0.0	-6.5	0.0	6.7	9.7	22.5	-3.2	0.0	3.2	3.2

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「食料品」：原材料価格、燃料、人件費等のコスト上昇分を販売価格に転嫁しきれていないことから、収益状況ＤＩは▲38.7と、前月比8.9ポイント低下。

「小売業」：寒波や日本海側の大雪の影響で人出が少なく売上が低下したことに加え、価格転嫁が追いついていないことにより、収益状況ＤＩは▲36.4と、前月比3.3ポイント低下。

４．資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1)資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 15.7	▲ 16.7	▲ 1.0	悪化	↘
製造業	▲ 16.0	▲ 17.8	▲ 1.8	悪化	↘
非製造業	▲ 15.6	▲ 15.7	▲ 0.1	悪化	↘
(2)販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	29.9	28.3	▲ 1.6	悪化	↘
製造業	24.5	23.3	▲ 1.2	悪化	↘
非製造業	34.0	32.1	▲ 1.9	悪化	↘
(3)取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.4	▲ 8.9	▲ 1.5	悪化	↘
製造業	▲ 4.7	▲ 7.1	▲ 2.4	悪化	↘
非製造業	▲ 9.4	▲ 10.4	▲ 1.0	悪化	↘
(4)設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 16.3	▲ 18.4	▲ 2.1	悪化	↘
(5)雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 11.2	▲ 12.1	▲ 0.9	悪化	↘
製造業	▲ 12.7	▲ 13.0	▲ 0.3	悪化	↘
非製造業	▲ 10.1	▲ 11.6	▲ 1.5	悪化	↘
(6)在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.9	▲ 7.8	▲ 0.9	悪化	↘
製造業	▲ 4.7	▲ 7.6	▲ 2.9	悪化	↘
非製造業	▲ 10.2	▲ 8.3	2.0	上昇	↗

Calendar 2025

～～ 国内外の主なトピックス（令和７年３月）～～

3月10日（月）	１月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は前月比 0.1 ポイント上昇の 116.２となり、２カ月連続で上昇した。認証不正問題による出荷停止の影響を受けていた自動車メーカーの生産活動が正常化し、全体の押し上げに寄与した。基調判断については「下げ止まりを示している」とし据え置いた。
3月10日（月）	１月の国際収支統計：財務省。経常収支は 2576 億円の赤字となった。赤字は 23 年１月以来、２年ぶり。中国の春節を背景に貿易収支の赤字幅が拡大したことが影響した。
3月10日（月）	２月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断ＤＩは前月比 3.0 ポイント減の 45.6 と２カ月連続で低下した。２月は寒い日が続き、外出控えで小売り関連の指数が下がった。基調判断は、「緩やかな回復基調が続いているものの、このところ弱さがみられる」に下方修正した。下方修正は 10 カ月ぶりとなる。
3月11日（火）	2024 年 10～12 月期の国内総生産（GDP）改定値：内閣府。前期比 0.6%増、年換算で 2.2%増だった。２月の速報値（前期比 0.7%増、年率 2.8%贈）から小幅に下方修正した。飲食・宿泊などのサービス消費が想定より弱く、個人消費が下振れた。
3月11日（火）	２月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比 3.5%増の 1182 億 1500 万円と５カ月連続で増加した。前月比は 1.8%増と２カ月ぶりに伸びたものの、２カ月続けて 1200 億円を下回った。

表5. 主要指標の業種別 ＤＩ(前年同月比)

（令和7年2月末現在）

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	−29.4	−13.6	−28.7	28.3	−8.9	−16.7	−18.4	−12.1	−7.8
製造業	−35.0	−20.1	−31.8	23.3	−7.1	−17.8	−18.4	−13.0	−7.6
非製造業	−25.3	−8.8	−26.5	32.1	−10.4	−15.7		−11.6	−8.3

（ 製 造 業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	−30.2	−12.6	−38.7	35.2	−8.1	−17.6	−12.1	−10.6	−9.1
繊維工業	−40.9	−20.0	−37.2	11.8	−10.0	−18.2	−22.7	−15.5	−10.0
木材・木製品	−46.1	−32.2	−40.0	7.0	−14.0	−21.7	−15.7	−13.9	−10.5
紙・紙加工品	−37.5	−33.3	−25.0	33.3	0.0	−25.0	−37.5	−8.4	−8.3
印刷	−42.4	−13.5	−33.9	22.0	−3.4	−16.9	−27.1	−18.6	−10.2
化学・ゴム	−22.2	−14.8	−14.8	29.6	−11.1	−11.1	0.0	−7.4	−11.1
窯業・土石製品	−42.5	−31.4	−30.6	43.3	−6.0	−20.1	−32.1	−16.4	−4.5
鉄鋼・金属	−36.1	−18.7	−28.6	18.1	−6.0	−17.2	−21.1	−13.6	−10.5
一般機器	−28.9	−23.1	−27.9	15.4	−1.9	−12.5	−20.2	−11.6	−1.9
電気機器	−14.3	3.5	−10.7	17.8	−3.5	−17.8	−7.2	−10.7	7.1
輸送機器	−16.7	2.4	−9.5	14.2	−7.1	−11.9	4.7	−11.9	4.8
その他の製造業	−29.1	−35.4	−33.3	20.8	−4.2	−22.9	−8.3	−8.3	−16.7

（ 非製造業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	−20.7	2.0	−23.3	43.0	−6.9	−10.9		−6.4	−4.4
小売業	−36.1	−17.0	−36.4	39.0	−19.8	−24.0		−11.8	−10.5
商店街	−33.1	−24.0	−35.6	37.5	−19.1	−23.3		−11.6	−8.6
サービス業	−13.8	0.0	−16.7	28.3	−6.7	−11.0		−11.4	
建設業	−24.1	−12.0	−24.2	19.8	−11.2	−11.7		−15.1	
運輸業	−29.9	−6.3	−28.4	23.6	3.2	−12.6		−16.6	
その他の非製造業	3.2	19.4	3.2	25.8	−3.2	−9.7		3.3	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表（前年同月比）

（令和 7年　2月　末現在）

（単位：%）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	4.5	61.6	33.9	20.5	45.4	34.1	8.0	55.3	36.7	33.6	61.1	5.3	3.4	84.3	12.3	2.4	78.5	19.1	7.2	67.2	25.6	4.6	78.7	16.7	9.1	74.0	16.9
製造業	3.6	57.8	38.6	17.9	44.1	38.0	6.9	54.3	38.7	28.6	66.1	5.3	2.9	87.1	10.0	1.9	78.4	19.7	7.2	67.2	25.6	5.1	76.8	18.1	8.4	75.6	16.0
非製造業	5.1	64.5	30.4	22.4	46.4	31.2	8.7	56.1	35.2	37.4	57.3	5.3	3.7	82.2	14.1	2.9	78.5	18.6	0.0	0.0	0.0	4.1	80.1	15.7	10.0	71.7	18.3

（製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	3.0	63.8	33.2	20.1	47.2	32.7	4.5	52.3	43.2	37.2	60.8	2.0	2.0	87.9	10.1	1.5	79.4	19.1	5.5	76.9	17.6	6.0	77.4	16.6	6.5	77.9	15.6
繊維工業	3.6	51.8	44.5	14.5	50.9	34.5	7.3	48.2	44.5	20.9	70.0	9.1	3.6	82.7	13.6	2.7	76.4	20.9	7.3	62.7	30.0	3.6	77.3	19.1	6.4	77.3	16.4
木材・木製品	0.9	52.2	47.0	13.0	41.7	45.2	2.6	54.8	42.6	18.3	70.4	11.3	1.7	82.6	15.7	0.9	76.5	22.6	2.6	79.1	18.3	2.6	80.9	16.5	10.4	68.7	20.9
紙・紙加工品	12.5	37.5	50.0	16.7	33.3	50.0	20.8	33.3	45.8	33.3	66.7	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	75.0	25.0	12.5	37.5	50.0	8.3	75.0	16.7	12.5	66.7	20.8
印刷	3.4	50.8	45.8	15.3	55.9	28.8	5.1	55.9	39.0	27.1	67.8	5.1	6.8	83.1	10.2	1.7	79.7	18.6	3.4	66.1	30.5	5.1	71.2	23.7	1.7	86.4	11.9
化学・ゴム	7.4	63.0	29.6	14.8	55.6	29.6	7.4	70.4	22.2	33.3	63.0	3.7	3.7	81.5	14.8	0.0	88.9	11.1	18.5	63.0	18.5	7.4	77.8	14.8	14.8	59.3	25.9
窯業・土石製品	1.5	54.5	44.0	20.1	28.4	51.5	8.2	53.0	38.8	44.8	53.7	1.5	0.7	92.5	6.7	1.5	76.9	21.6	4.5	59.0	36.6	3.0	77.6	19.4	9.7	76.1	14.2
鉄鋼・金属	5.3	53.4	41.4	21.1	39.1	39.8	7.5	56.4	36.1	27.1	63.9	9.0	3.0	88.0	9.0	2.3	78.2	19.5	10.5	57.9	31.6	7.5	71.4	21.1	7.5	74.4	18.0
一般機器	1.9	67.3	30.8	14.4	48.1	37.5	6.7	58.7	34.6	19.2	76.9	3.8	4.8	88.5	6.7	2.9	81.7	15.4	6.7	66.3	26.9	1.9	84.6	13.5	5.8	86.5	7.7
電気機器	7.1	71.4	21.4	32.1	39.3	28.6	17.9	53.6	28.6	21.4	75.0	3.6	3.6	89.3	7.1	3.6	75.0	21.4	10.7	71.4	17.9	10.7	67.9	21.4	21.4	64.3	14.3
輸送機器	9.5	64.3	26.2	28.6	45.2	26.2	14.3	61.9	23.8	19.0	76.2	4.8	2.4	88.1	9.5	2.4	83.3	14.3	21.4	61.9	16.7	9.5	69.0	21.4	16.7	71.4	11.9
その他の製造業	4.2	62.5	33.3	6.3	52.1	41.7	4.2	58.3	37.5	25.0	70.8	4.2	2.1	91.7	6.3	2.1	72.9	25.0	6.3	79.2	14.6	6.3	79.2	14.6	8.3	66.7	25.0

（非製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	5.0	69.3	25.7	30.7	40.6	28.7	9.9	56.9	33.2	47.5	48.0	4.5	4.0	85.1	10.9	3.5	82.2	14.4				5.0	83.7	11.4	13.4	68.8	17.8
小売業	3.5	56.9	39.6	20.4	42.2	37.4	6.4	50.8	42.8	45.7	47.6	6.7	1.6	77.0	21.4	1.6	72.8	25.6				4.8	78.6	16.6	9.3	70.9	19.8
商店街	3.7	59.5	36.8	14.7	46.6	38.7	6.7	50.9	42.3	44.2	49.1	6.7	1.8	77.3	20.9	0.6	75.5	23.9				2.5	83.4	14.1	7.4	76.7	16.0
サービス業	9.2	67.7	23.0	26.2	47.5	26.2	11.0	61.3	27.7	32.6	63.1	4.3	4.6	84.0	11.3	3.5	81.9	14.5				4.6	79.4	16.0			
建設業	2.6	70.7	26.7	17.7	52.6	29.7	6.0	63.8	30.2	26.7	66.4	6.9		84.9	11.2	3.0	82.3	14.7				3.4	78.0	18.5			
運輸業	4.7	60.6	34.6	21.3	51.2	27.6	11.8	48.0	40.2	24.4	74.8	0.8	7.9	87.4	4.7	4.7	78.0	17.3				3.1	77.2	19.7			
その他の非製造業	12.9	77.4	9.7	35.5	48.4	16.1	22.6	58.1	19.4	29.0	16:48	3.2	6.5	83.9	9.7	9.7	71.0	19.4				6.5	90.3	3.2			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

（令和 7年　 2月　 末現在）

〔全　国〕

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.5	61.6	33.9	−29.4	20.5	45.4	34.1	−13.6	8.0	55.3	36.7	−28.7
製造業	3.6	57.8	38.6	−35.0	17.9	44.1	38.0	−20.1	6.9	54.3	38.7	−31.8
非製造業	5.1	64.5	30.4	−25.3	22.4	46.4	31.2	−8.8	8.7	56.1	35.2	−26.5

〔北海道・東北地方〕

北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，
山形県，福島県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	3.2	62.3	34.4	−31.2	20.5	43.5	36.0	−15.5	6.5	56.2	37.3	−30.8
製造業	1.8	56.8	41.4	−39.6	16.2	40.5	43.2	−27.0	5.4	51.4	43.2	−37.8
非製造業	4.1	65.5	30.5	−26.4	22.8	45.2	32.0	−9.2	7.1	58.9	34.0	−26.9

〔関東・甲信越地方〕

茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，
東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.7	63.9	31.4	−26.7	21.9	45.9	32.2	−10.3	10.8	56.3	33.0	−22.2
製造業	3.8	58.1	38.1	−34.3	17.4	46.4	36.2	−18.8	11.3	53.2	35.5	−24.2
非製造業	5.3	68.0	26.7	−21.4	25.1	45.6	29.3	−4.2	10.4	58.4	31.2	−20.8

〔東海・北陸地方〕

静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，
石川県，福井県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.8	58.9	36.3	−31.5	19.8	44.7	35.5	−15.7	5.8	56.6	37.6	−31.8
製造業	7.2	54.4	38.5	−31.3	19.5	42.1	38.5	−19.0	7.2	54.4	38.5	−31.3
非製造業	2.5	63.3	34.2	−31.7	20.1	47.2	32.7	−12.6	4.5	58.8	36.7	−32.2

〔近畿地方〕

滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，
和歌山県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	3.3	61.6	35.1	−31.8	16.1	48.8	35.1	−19.0	5.0	53.7	41.3	−36.3
製造業	1.7	60.0	38.3	−36.6	16.5	46.1	37.4	−20.9	3.5	56.5	40.0	−36.5
非製造業	4.7	63.0	32.3	−27.6	15.7	51.2	33.1	−17.4	6.3	51.2	42.5	−36.2

〔中国地方〕

鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	3.7	61.8	34.4	−30.7	21.6	42.7	35.7	−14.1	9.5	54.8	35.7	−26.2
製造業	2.7	55.8	41.6	−38.9	20.4	44.2	35.4	−15.0	4.4	54.0	41.6	−37.2
非製造業	4.7	67.2	28.1	−23.4	22.7	41.4	35.9	−13.2	14.1	55.5	30.5	−16.4

〔四国地方〕

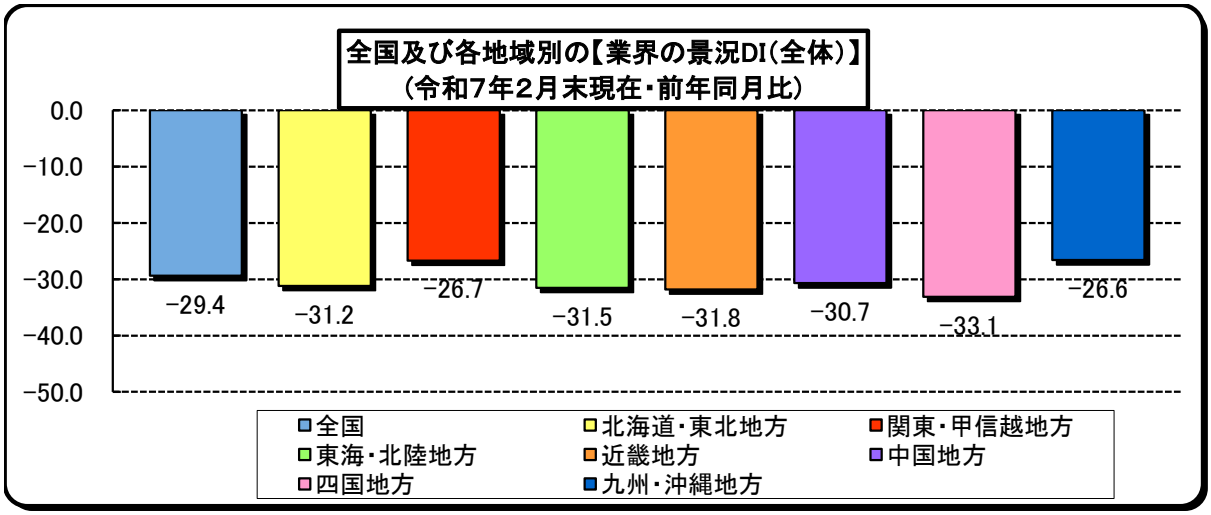
徳島県，香川県，愛媛県，高知県

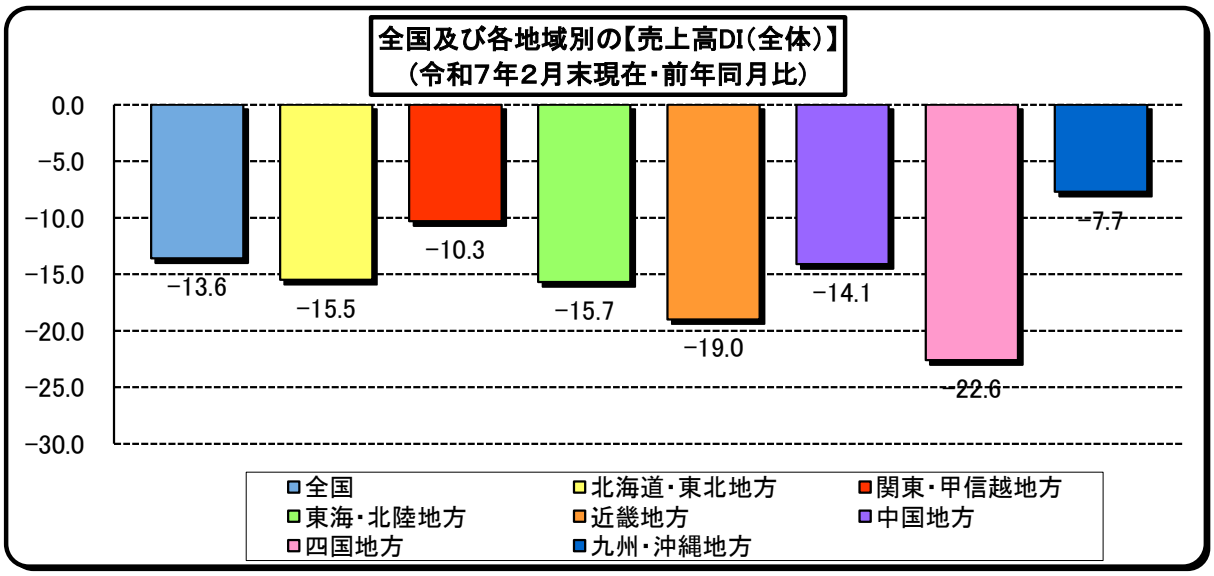
項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	3.5	59.9	36.6	−33.1	13.4	50.6	36.0	−22.6	5.2	52.9	41.9	−36.7
製造業	1.3	57.9	40.8	−39.5	7.9	52.6	39.5	−31.6	1.3	56.6	42.1	−40.8
非製造業	5.2	61.5	33.3	−28.1	17.7	49.0	33.3	−15.6	8.3	50.0	41.7	−33.4

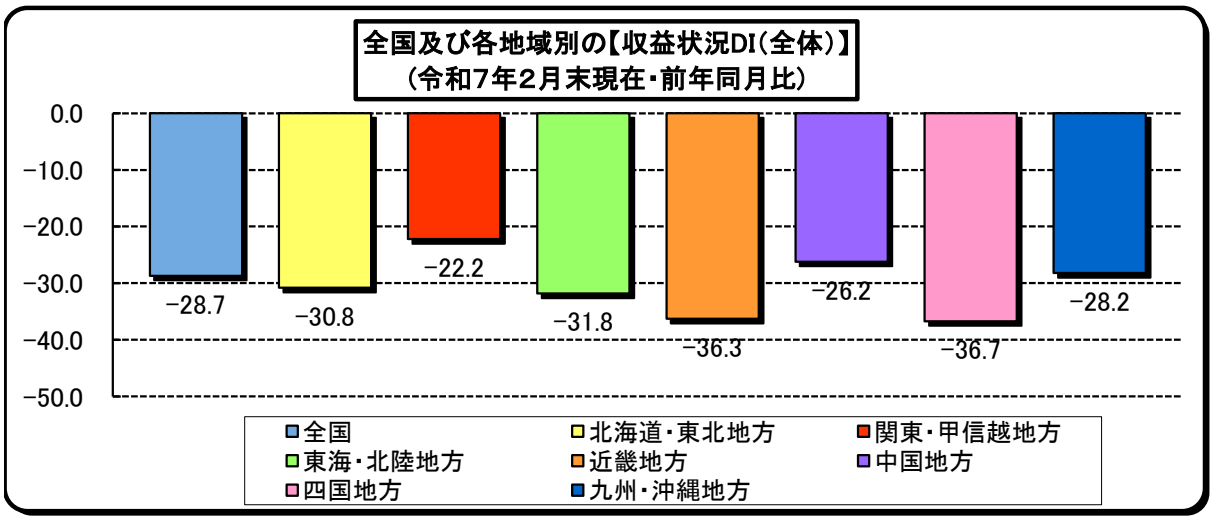
〔九州・沖縄地方〕

福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，
宮崎県，鹿児島県，沖縄県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	6.4	60.6	33.0	−26.6	24.2	43.9	31.9	−7.7	8.8	54.3	37.0	−28.2
製造業	3.4	62.2	34.5	−31.1	22.3	39.2	38.5	−16.2	7.4	56.1	36.5	−29.1
非製造業	8.3	59.6	32.0	−23.7	25.4	46.9	27.6	−2.2	9.6	53.1	37.3	−27.7

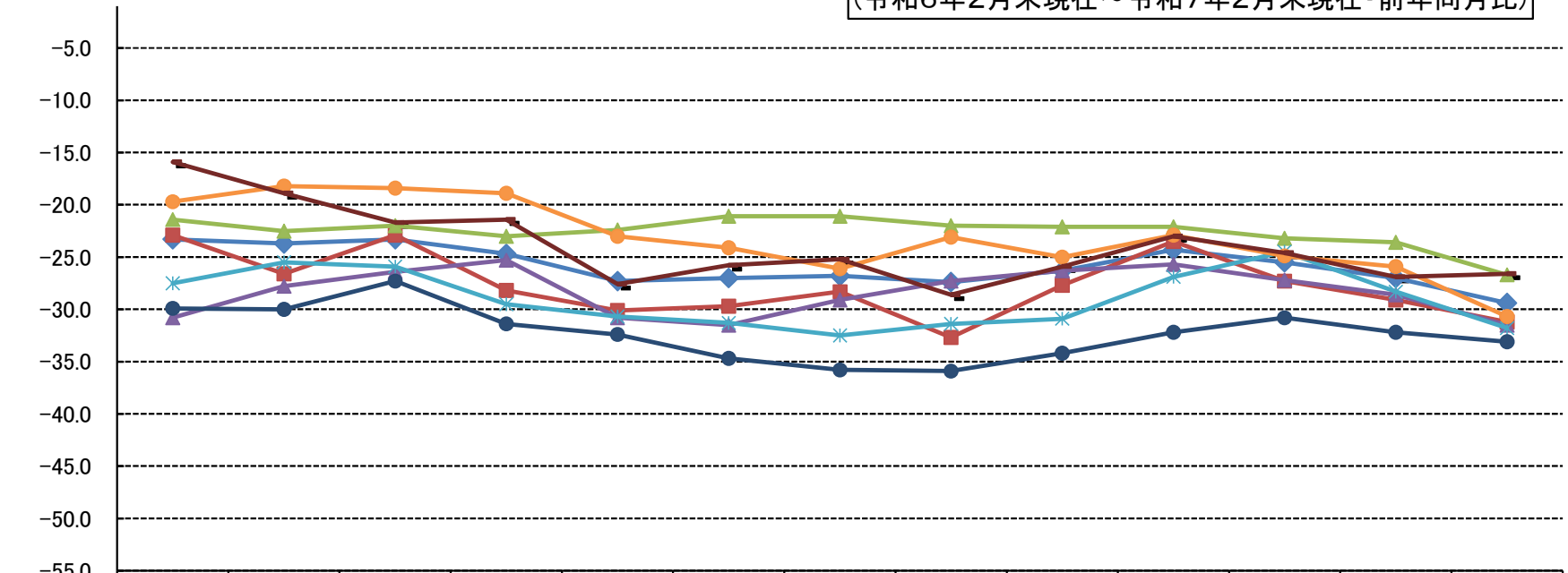






〔北海道・東北地方〕　北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方〕　茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方〕　静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方〕　滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方〕　鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方〕　徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方〕　福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI（全体）の推移】
（令和6年2月末現在～令和7年2月末現在・前年同月比）



	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和7年1月末	2月末
系列1	-23.3	-23.7	-23.3	-24.7	-27.3	-27.0	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4
系列2	-22.9	-26.6	-22.9	-28.2	-30.1	-29.7	-28.3	-32.7	-27.7	-23.5	-27.3	-29.1	-31.2
系列3	-21.4	-22.5	-22.0	-23.0	-22.4	-21.1	-21.1	-22.0	-22.1	-22.1	-23.2	-23.6	-26.7
系列4	-30.8	-27.8	-26.4	-25.3	-30.8	-31.5	-29.1	-27.3	-26.3	-25.7	-27.2	-28.6	-31.5
系列5	-27.5	-25.5	-25.9	-29.5	-30.7	-31.3	-32.5	-31.4	-30.9	-26.9	-24.5	-28.3	-31.8
系列6	-19.7	-18.2	-18.4	-18.9	-23.0	-24.1	-26.1	-23.1	-25.0	-22.9	-24.9	-25.9	-30.7
系列7	-29.9	-30.0	-27.3	-31.4	-32.4	-34.7	-35.8	-35.9	-34.2	-32.2	-30.8	-32.2	-33.1
系列8	-15.9	-18.9	-21.7	-21.4	-27.6	-25.8	-25.2	-28.6	-25.9	-23.0	-24.6	-26.9	-26.6

〔北海道・東北地方（系列2）〕 北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方（系列3）〕 茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方（系列4）〕 静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方（系列5）〕 滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方（系列6）〕 鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方（系列7）〕 徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方（系列8）〕 福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

※系列1は全国の値です。